

氏名	岡 田 博 文		
学位(専攻分野)	博 士(医 学)		
学位授与番号	博 乙 第 2447 号		
学位授与の日付	平成 4 年 6 月 30 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)		
学位論文題目	小腸移植及び脾細胞移入によるGVHDにおけるNK活性動態の意義 について		
論文審査委員	教授 中山 睿一	教授 寺本 滋	教授 辻 孝夫

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

(WKA×LFW) F₁ラットを用い、LEW脾細胞移入及びLEW小腸移植によりGVHDmodelを作成し、その脾細胞の同種皮膚細胞(LEW, WKA, F₁)に対するcytotoxicityを測定した。紅斑を主体とする皮膚病変が発症する直前に急速に増強して最大値を示し、以後衰退を示した。また、その活性は標的細胞の系による有異差はなく、抗Asialo-GM₁抗体にて失活した。以上よりGVHDの皮膚病変は、NK細胞による、皮膚細胞に対する直接的細胞障害に基くことが示唆された。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、小腸移植の際のドナー小腸由来リンパ球による移植片対宿主病(GVHD)の意義について研究したもので、未だ未開拓な小腸移植について臨床応用の可能性を示唆すると同時に、副作用としてのGVHD発癌機序について、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。